

## 要 旨

試験委託者 環境省

表 題 ジフェニルエーテルのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号 No. 2004-生67

### 試験法ガイドライン

本試験は厚生労働省医薬食品局長、経済産業省製造産業局長、環境省総合環境政策局長連名通知「新規化学物質等に係る試験の方法について」(薬食発第 1121002 号、平成15・11・13 製局第 2 号、環保企発第 031121002 号、平成 15 年 11 月 21 日)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : ジフェニルエーテル
- 2) 暴露方式 : 半止水式 (48時間目に試験溶液の全量を交換)
- 3) 供試生物 : ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 暴露期間 : 96時間
- 5) 試験濃度 (設定値) : 対照区, 1.2, 2.1, 3.8, 6.7, 11.9 mg/L  
公比 ; 1.8
- 6) 試験溶液量 : 3 L/容器
- 7) 連数 : 1 容器/試験区
- 8) 供試生物数 : 10 尾/試験区
- 9) 試験温度 : 24±1 °C
- 10) 照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗
- 11) 給餌 : 無給餌
- 12) 通気 : なし
- 13) pH : 試験溶液の pH調整は行わない
- 14) 分析法 : HPLC 法

## 結 果

### 1) 試験溶液中の被験物質濃度

被験物質の濃度は、揮散による影響が変動の主因と判断し、各測定値の時間加重平均値(暴露開始時と 48 時間換水前および 48 時間換水後と暴露終了時の対数平均を算出し、それらの算術平均値)を採用した。

### 2) 50 %死亡濃度

24 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 2.82 mg/L (95%信頼限界 : 0.625 ~ 3.54 mg/L), Logit

48 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 2.44 mg/L (95%信頼限界 : 1.81 ~ 3.14 mg/L), Logit

72 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 1.93 mg/L (95%信頼限界 : 1.58 ~ 3.91 mg/L), Logit

96 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 1.81 mg/L (95%信頼限界 : 1.50 ~ 4.55 mg/L), Logit